

世界農業遺産「大崎耕土」ツーリズムの商品造成及び広報・プロモーション業務  
公募型プロポーザル選定結果について（報告）

世界農業遺産「大崎耕土」ツーリズムの商品造成及び広報・プロモーション業務に応募があった事業者提案について、プロポーザル審査委員会において、あらかじめ定めた業者選定評価基準に基づき、慎重かつ公正に審査した結果、以下のとおり優先交渉権者等を選定したので報告する。

1 選定した優先交渉権者

株式会社ユーメディア

※ 次順位候補者 株式会社第一広告社

2 講評

本業務の優先交渉権者の選定は、「ゆとり滞在型“大崎耕土ツーリズム”の商品造成」が40%、「造成商品の試行と改良」が20%、「広報・プロモーション」が10%、「受入体制の環境整備」が10%、「運営及び経費の妥当性」が20%（うち事業経費が5%）の割合で評価した。

「株式会社ユーメディア」は、「ゆとり滞在型“大崎耕土ツーリズム”の商品造成」、「造成商品の試行と改良」、「広報・プロモーション」、「運営及び経費の妥当性」において、優れた提案があり、その他の評価項目においても上位であった。提案全般において、本業務の目的に沿い、業務内容を踏まえた提案だったと言える。

3 企画提案書等評価点

評価項目	配点	提案者 1	提案者 2	提案者 3	提案者 4	提案者 5
ゆとり滞在型“大崎耕土 ツーリズム”の商品造成	240	184	152	160	208	92
造成商品の試行と改良	120	98	76	86	96	56
広報・プロモーション	60	50	42	41	50	29
受入体制の環境整備	60	47	38	35	43	29
運営及び経費の妥当性	120	75	68	57	78	57
<b>総合評価点</b>	<b>600</b>	<b>454</b>	<b>376</b>	<b>379</b>	<b>475</b>	<b>263</b>
<b>総合順位</b>		<b>2位</b>	<b>4位</b>	<b>3位</b>	<b>1位</b>	<b>5位</b>

4 審査委員会委員

高橋直樹 大崎市産業経済部世界農業遺産推進課長  
 浦山真治 色麻町産業振興課長  
 浅野善彦 加美町農林課長  
 熊谷健一 涌谷町農林振興課長  
 小林誠樹 美里町産業振興課長  
 高橋正隆 宮城県北部地方振興事務所地方振興部長